

所属：生物資源学部・生物資源学研究科 共生環境学専攻 地域保全工学講座 水資源工学研究室

教授 加治佐 隆光 (かじさ たかみつ)

カテゴリ) 環境・エネルギー、土木・建築、農林水産(含食品)

《一言アピール》 最近では測定よりも、当方で作成した数値シミュレーションに、いただいた観測値などを適用して、汚濁原因などを検討することが多くなりました。

研究テーマ

Research Themes

■ 降雨・流出過程とその水質変化に関する研究

物理的原因の影響は国内の比較的狭い流域では環境に対して直接的です。排水の困難な低平地におけるその影響を研究中です。応用的には、農地の塩分除去や地中灌漑、あるいは富栄養化の原因追究などが考えられます。

■ 貯留域における水質変化についての研究

最近、ダム湖における濁水の長期化について半統計的なアプローチを検討中です。これに関連して、底泥からの栄養塩の溶出過程や、池干しの状況を検討する事も多くなりました。これらは水環境の改善を目的とした研究です。

■ 貴重な動植物、稀有なデータについての基礎データの集積と評価

入手自体が稀有で貴重なデータについては、統計的で基本的な解析を主体に研究を行っています。例えば、深度1000m程度の地下水の水質、海外における雨量データの分布状況などを扱います。同様に、希少種、環境有用植物等について、観察を行い基礎データの集積に努めています。



↑ 三重大学全学シーズ集HPより

応用分野

■ 公共事業関係

■ 研究所

■ 環境コンサルタント

受賞

■ 農業土木学会研究奨励賞(1995.4)

論文等

- Impact Estimation of Land Cover Changes of Recharge Area on Spring Discharge in Marshy Environment. Proceeding of geomat GEOMATE International Society GEOMAT2011 Volume 1 541-545 (共著)(2011.11)
- 直近の新規温泉掘削が既存温泉に与える地球化学的影響. 温泉科学 温泉科学会 60 1 22-36 (共著)(2010.6)
- 「温泉資源の保護に関するガイドライン」に基づく動力装置による周辺源泉への影響調査. 温泉科学 温泉科学会 60 2 161-176 (共著)(2010.9)
- ゼロメートル地帯における幹線排水路の水質劣化. 愛知の土と水 愛知県農業土木研究会 22 1-6(共著)(2010.3)
- 三重県における飲料水中の塩化ビニルおよび原物質の実態調査 環境技術 環境技術学会 38 5 (共著)(2009.5)
- 低平地幹線排水路の水質劣化について. 水利科学 日本治山治水協会 53 1 53-63 (共著)(2009.4)
- 新宮藪沢浮島の浮動状況測定結果. 三重大学大学院生物資源学研究科紀要 三重大学大学院生物資源学研究科 34 47-53 (2007.7)
- A Study on Pullout Behavior of Reinforcement Due to Variation of Water Content of Soil 2007. J. International Agricultural Engineering A Comparison of Shear and Pullout Behavior of Ferrocement1. J. of F. Cement (共著)(2007) ほか

関連ホームページ

- 三重大学生物資源学部水資源工学研究室 <http://www.bio.mie-u.ac.jp/kankyo/chiiki/mizu/>
- 三重大学生物資源学部研究室データベース <http://www.bio.mie-u.ac.jp/ldb/info.php?id=18>
- 三重大学教員紹介 <http://kyoin.mie-u.ac.jp/profile/1635.html>

☆詳細は、HPをご覧ください。